

地球温暖化防止新技術プログラム

2001

2002

2003

2004

2005

2006

2007

2008

2009

2010

政策目標

革新的エネルギー消費削減技術(35テーマ)

自動車軽量化技術(アルミ、炭素繊維強化複合材料、カーボンナノファイバー、超微細粒鋼)

次世代ディスプレイ技術(プラズマ、カーボンナノチューブFED、高分子有機EL、有機デバイス、ナガラス)

IT関連技術(次世代FTH構築用有機部材、積層メモリチップ、インクジェット回路基板、情報端末LSI)

発電関連技術(変圧器磁芯材料、超電導交流機器、フライホイール、超電導発電機、熱電変換、ハイブリッドガスタービン)

化学プロセス技術(内部蒸留塔、製造プラスチック、超臨界流体、次世代化学プロセス、高温空気燃焼、ガス拡散電極)

金属製造プロセス技術(新焼結プロセス、SF₆フリーマグネシウム製造技術、電炉垂鉛回収)

その他技術(光触媒利用高機能住宅用部材技術、高効率水素分離膜、鋼構造接合技術、低摩擦損失駆動機器、SiC、吸着材天然ガス、SF₆代替電子デバイス製造クリーニングプロセス)

導入普及施策

2010年時点での0.6%削減の達成

CO₂固定化・有効利用技術(13テーマ)

基盤的研究(プログラム方式CO₂固定化・有効利用技術)

回収・隔離・貯蔵技術(低品位廃熱利用CO₂回収、海洋隔離環境影響評価、地中貯留、炭層固定化、大規模固定化)

有用物質転換技術(石炭・古紙等活用型燃料転換、石炭・天然ガス活用型CO₂回収、古紙等有効利用CO₂固定)

実用化開発(CO₂固定化・有効利用技術実用化開発、京都議定書目標達成産業技術開発促進事業)

国際協力(国際連携推進事業、国際研究推進事業)

導入普及施策

エネルギー
会の確立

環境に配慮した経済社

我が国産業の国際競争力強化

2010年以降を見据えた更なる削減への対応